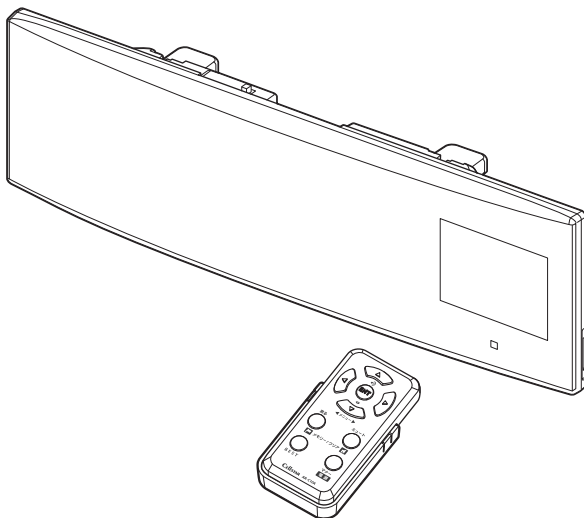
Produced to assure your safety.

ASSURA®

AR-G3M

緩曲面ハーフミラータイプ GPS レーダー探知機　取扱説明書

＊ 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。

ご購入のお客様へ

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

本機の特徴

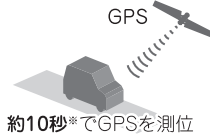
■ Brain Systemにより完全測位、高精度GPS受信 GPS＋Gセンサー＋ジャイロセンサー

ブレインシステム
Brain System
素早く自車位置をとらえ、どこまでも逃さない！

ブレインシステムを搭載した事により、その他の基本性能も大幅にアップしました。

・超速GPS（ハイスピードGPS）

超速GPSを採用！自車位置を素早く測位できるので、ドライブをスムーズにスタートします。

約10秒※でGPSを測位

※GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。

・超Gジャイロ（スーパーGジャイロ）

一度GPSで自車の位置を測位したら、未測位になっても、「スーパー Gジャイロ」が、どこまでも自車を追い続けるので警告を逃しません。

・ルートピッタリ機能

誤差の出やすい長距離トンネルでも「ルートピッタリ機能」なら、スーパー Gジャイロと連携し、測位の誤差をしっかり軽減します。

・GPSゴーストキャンセル機能

GPS電波はビルや建物に反射し不正確な情報になってしまうことがあります。それを識別しキャンセルすることにより自車位置の精度が大幅に向上します。

■ 安心・安全の自社開発・自社生産

本製品は、開発･設計･生産から品質管理まで全て国内でおこなっています。

三重工場

三重工場（物流）

拓殖工場

■ 高い信頼、3年保証

国内自社生産だから実現できる、安心の3年保証でお客様を手厚くサポートします。（P54参照）

本機に搭載されている地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、国院発行の数値地図25000（空間データ基盤）を使用したものである。（承認番号　平 22 業使、第 438 号）

■ 無料アプリ MyCellstar+Sync（特許出願中）

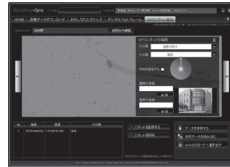
各種データのダウンロード

毎月更新される「GPSデータ」、取締機などカー雑誌Optionとのコラボレート企画による「実写案内用画像データ※」、「公開交通取締情報データ」をMyCellstar＋Syncならカンタンに無料で最新のデータをダウンロードできます。（P49参照）

GPSデータは毎月更新！
無料でダウンロード！

※実写案内用画像データは、付属のmicroSDカードに収録されています。

自分好みにカスタマイズ

取締機など警告案内の画像と音声のカスタマイズ、デジタルフォトフレームでお好みの写真を表示、GPSスポットの追加などMyCellstar＋Syncならカンタンに自分だけのASSURAにカスタマイズできます。（P50 ～ P51参照）

マウス操作でカンタンにGPSスポットを追加できます。

MyCellstar+Sync のダウンロード	http://www.mycellstar.jp

■ イオス ： Effective Operation System

GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化するなど、快適な使用感をご提供いたします。

■ ピー・キャン

自動ドアなどによるレーダー警告音や取締機の撤去などで必要のなくなったGPS警告音を、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルさせることができます。

■ BESTセレクト機能

“BESTボタン”をワンタッチ操作するだけで、「オールモード（すべての警告動作を実行）」、「標準モード（お薦めできる標準的な設定）」と、自由にカスタマイズ可能な「マニュアルモード1（初期設定が高速道向け）」、「マニュアルモード2（初期設定が一般道向け）」の4つを状況にあわせて切り替えることができます。

目次

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
⚠ 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財等に関わる拡大損害を示します。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	内容
❗	この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
⃠	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
⚠	この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠ 危険

- 本機はDC12V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
- 走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
  ＊ 交通事故の原因となります。
- 万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。
  ＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
- 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
  ＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- 水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
  ＊ 火災や感電、故障の原因となります。
- 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
  ＊ 発火して火災の原因となります。

⚠ 警告

- 運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。
  ＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
  ＊ 万一エアバッグが作動した時、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
  ＊ 感電やショートによる発火の原因となります。
- 本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
  ＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。
- ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
  ＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
  ＊ 感電や故障の原因になります。
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本機を取り外してください。
  ＊ 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
- 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
- 本機を取り付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
  ＊ ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

・取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー波、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合せください。
・本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
・本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類等）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
・車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、本機がGPSを測位できなくなることがあります。
・一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、付属の電源直結配線用DCコードを使用してください。
・直結配線用DCコードの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。

■ 各種GPS警告について

・各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
・取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
・凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
・事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

・受信内容を第三者に漏洩する事は電波法により禁じられています。
・各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
・受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができません。
・一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
・レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
・新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■ 各種警告案内について

・本機は、高精度GPSデータをGPSの受信、Gセンサー＋ジャイロセンサーで測位、レーダー波を含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
・本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応してません。
・制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切替りはお知らせしません。
・トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
・ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
・ズームマップは、取締機のみ表示されます。また実際の走行中の道路と異なる場合があります。
・トンネル内オービス／トンネル出口案内は、Gセンサー＋ジャイロセンサーにて自車位置を測位するため、実際と異なる場合があります。
・本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
・エコドライブについては当社独自の方法により算出してます。

■ レーダー波受信について

・設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダー波を使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
・取締りレーダー波以外でも、同一チャンネル等の電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
・ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
・大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダー波を受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

・カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
・カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

・待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
・液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
・ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。お車に設置する際にはご注意ください。
・偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ ハーフミラーについて

・夜間走行の際、ハーフミラーの特性によりミラーが暗く見えづらい場合があります。

■ 緩曲面鏡について

・ミラー部分は曲面となっているため、純正ミラーとは距離感や視野の範囲が異なります。また、歪んで映る場合がありますので、ご注意ください。

■ 自車位置および走行速度などについて

・GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
・前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
・最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は動作に時間がかかる場合があります。
・自車位置は、GPSの受信、Gセンサー＋ジャイロセンサーの働きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
・本機で表示される車両の走行速度や傾斜計、高度計は、GPS、Gセンサーの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。

■ microSDカードについて

・microSD™はSDアソシエーションの商標です。
・定期的にmicroSDカードのデータをバックアップしてください。記録されたデータの破損、消失については故障や損害の内容、原因に関わらず当社は一切その責任を負いません。
・付属のmicroSDカードは、初期不良以外における修理を、一切おこなっておりません。
・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

■ 公開交通取締情報について

・本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
・公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
・公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
・走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 実写案内について

・実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメ警告表示となります。

■ MyCellstar+Syncについて

・MyCellstar+Syncアプリ、GPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報のダウンロードは、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

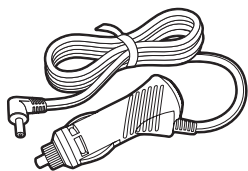
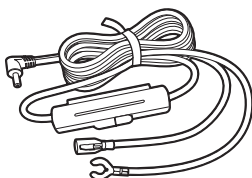
■ その他の注意について

・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
・製品のデザインや仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。
・本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
・本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害等が発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
・本機は、安全運転を促進する目的で製造販売されてます。くれぐれも、速度の出し過ぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

付属品の確認

付属品

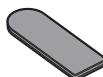
はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

□ 取扱説明書（本書）
□ 保証書
＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□ シガーライター用DCコード

□ 直結配線用DCコード

□ コードクリップ×5

□ microSDカード
（本体に挿入されています）

□ リモコン

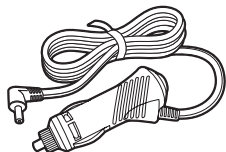
□ リモコンホルダー

□ リモコンホルダー取付用両面テープ

□ リモコン用電池

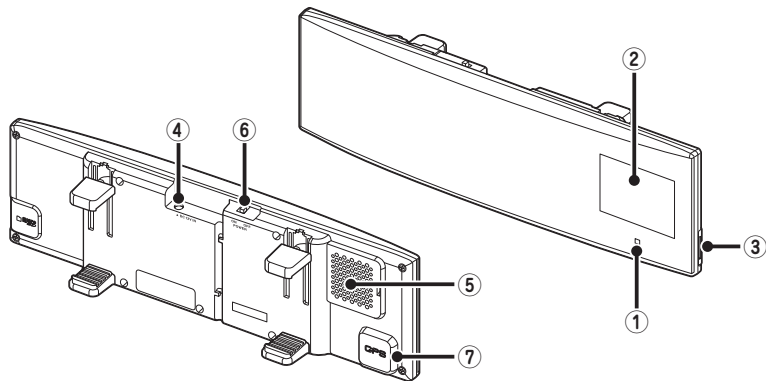
オプション品

別途お買い求めください。

詳しくは当社ホームページをご確認ください
http://www.cellstar.co.jp

● RO-101　電源スイッチ付DCコード（ストレートタイプ）

● RO-102　電源スイッチ付DCコード（カールタイプ）

各部の名称と機能

本体

① **赤外線受光部**
リモコンから送信される赤外線を受光します。

② **ディスプレイ**
レーダー受信時、GPS警告時、各種無線の受信時に警告画面を表示します。また、マニュアルモードなどで各種設定内容を示します。

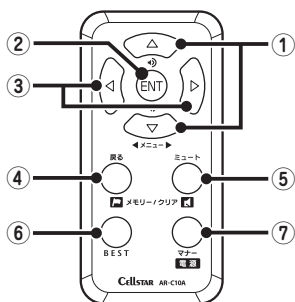
③ **microSD カードスロット**
GPS警告の実写案内、取締機のズームマップ表示、デジタルフォトフレーム(待受画面)などを使用する場合に付属のmicroSDカードを挿入します。

④ **DC12V ソケット**
DCコードを接続し、DC12Vを本機に入力します。

⑤ **スピーカー**
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

⑥ **電源スイッチ**
電源のON/OFF をします。

⑦ **GPS**
GPS衛星を受信します。

リモコン

① **▲▼ボタン**
音量を調整するときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容切り替えや使用状況の表示、緯度経度表示などに使用します。

② **ENT ボタン**
設定メニューへの切り替え/設定操作の決定、通過速度の確認、公開交通取締情報の表示、ワンスキップの操作をするときに使用します。

③ **◀▶ボタン**
待受画面の切り替えや設定メニューの選択時に使用します。

④ **戻るボタン**
ユーザーメモリ機能やGPS警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

⑤ **ミュートボタン**
ミュート機能、レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

⑥ **BEST ボタン**
BESTセレクト機能の切り替えや設定チェック、スキップメモリをするときに使用します。

⑦ **電源ボタン**
本体の電源をON/OFF します。またマナーモードを切り替えるときや、反則金データベースを表示するときに使用します。

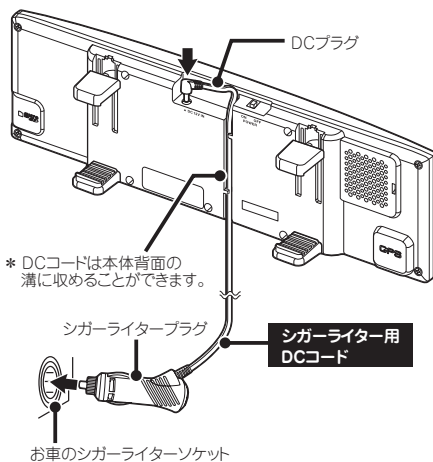
電源の取り方

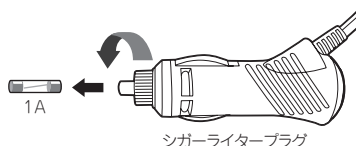
⚠ 注意

- 本機の取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実におこなってください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- DCコードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの(−) マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- 直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- シガーライター用DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。

シガーライターから電源を取る場合

シガーライター用DCコードのプラグを、シガーライターソケットに接続してください。

注意	一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。

■ ヒューズが切れた場合

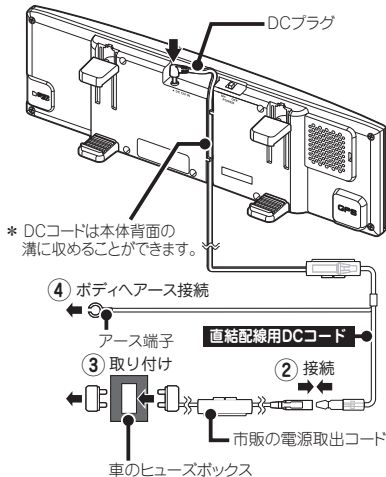
ヒューズ（1A）を交換します。

ヒューズボックスから電源を取る場合

市販の電源取出コード（平型ヒューズタイプ）を使用して、ヒューズボックスから電源を取ることができます。

1 ACC オン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ（シガーライター、ラジオなど）を探す。

2 直結配線用DCコードと電源取出コードを接続する。

3 ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む。

4 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する。

注意

エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。
- 本体の電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

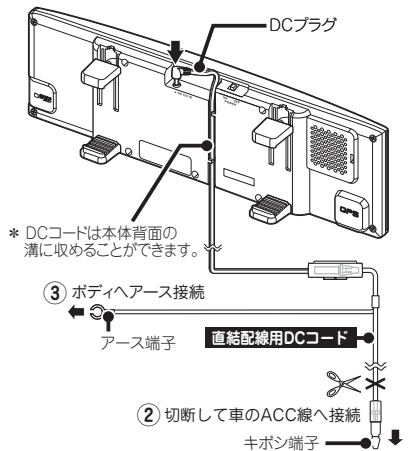
ACC線から直接電源を取る場合

市販のエレクトロタップなどを使用して、車のACC線から直接電源を取ることができます。

1 テスターなどで、車のキーをACC オンにしたときに12V、オフにしたときに0VになるACC線を探す。

2 直結配線用DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップなどを使用して車のACC線へ接続する。

3 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する。

注意

アース端子接続

アース端子はボディの金属部に接続してください。

【取り付けに適している場所】

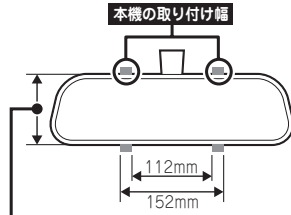
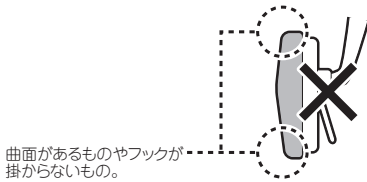
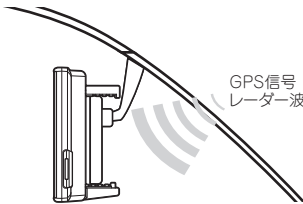
車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）

【取り付けに適さない場所】

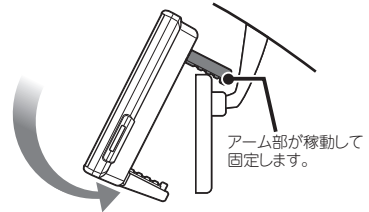
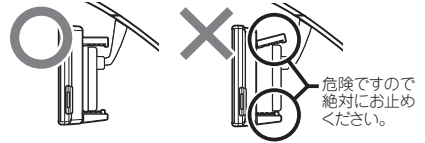
- アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ（タッピングネジなど）
- チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作（上下）する金属部分

本体の取り付け方

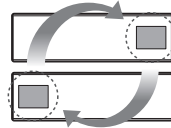
⚠ 注意

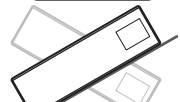
- 本機は下記寸法内のルームミラーに取り付けて使用することができます。
- 自動防眩ミラー、特殊なサイズや形状のルームミラーには取り付けることができません。

- 純正ルームミラーの形状によっては取り付けできない場合があります。

- ルームミラーに強い荷重がかからないよう、ルームミラーを支えて取り付けてください。また、車体への取付強度が弱い一部の車種などは、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダー波を受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体を取り付けてください。

- 一部車種のウィンドウに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低いためGPS信号やレーダー波の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無はカーディーラーやメーカーへお問い合わせください。

ミラーへの取り付け

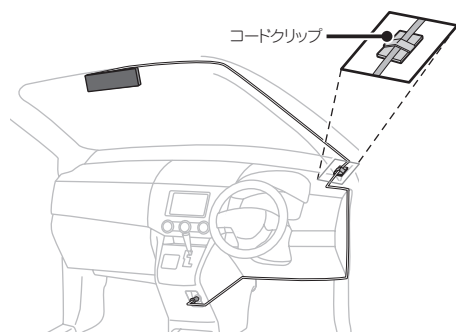
1 本体をルームミラーにはめる。

振動により落下しないために、アーム部分を曲げずミラーに本体を密着させ、しっかり取り付けてください。

2 DCソケットにDCプラグを接続する。

■ 左ハンドル車に取り付ける場合

左ハンドル車で使用する場合、本体を上下逆さまに取り付けます。Gセンサーにより、数秒後、自動的に反転表示します。

■ 角度の調整について

本体を下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

＊ 範囲内で取り付けた場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
＊ 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように、付属のコードクリップなどを利用して、配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。
  また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

リモコンの取り付け方

注意

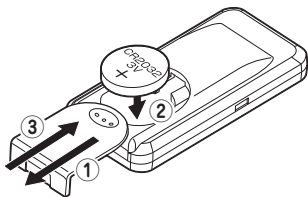
リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。

リモコン用電池の装着方法

本機ではボタン電池（CR2032）を使用します。

初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。

また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1 電池カバーを後ろにずらして外す。

2 電池を上図のように「+」側を上にして、リモコンに入れる。

3 電池カバーをはめ直す。

警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

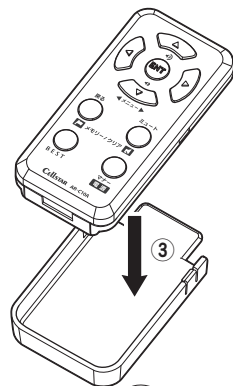
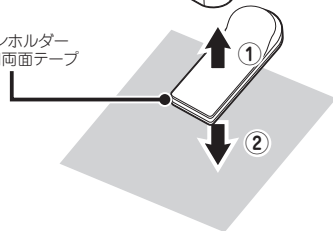
注意

- 電池の「+」「−」を逆に入れないでください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示に従ってください。

リモコンの取り付け

リモコンを紛失しないように、リモコンホルダーを車に固定することをお奨めします。

1 リモコンホルダーにリモコンホルダー取付用両面テープを貼り付ける。

2 リモコンホルダーを取り付け箇所に貼り付ける。

3 リモコンをリモコンホルダーに納める。

microSDカードの使用方法

付属のmicroSDカードには、カー雑誌Optionとのコラボレーション企画である実写案内用画像データ、ズームマップ用データが入っています。最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報などは、無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」でダウンロードできます。

MyCellstar+Syncでは、おもしろカスタマイズ、デジタルフォトフレーム、GPSスポットなどの機能が利用できます。カンタンに楽しくmicroSDカードにデータを書き出し、本機と同期できます。付属のmicroSDカードまたは市販のmicroSDカードをご使用ください。

MyCellstar+Syncは以下のURLよりダウンロードできます。セットアップ方法などをよくお読みの上、パソコンにインストールしてください。（P49参照）

http://www.mycellstar.jp

■ GPS警告の実写案内例

＊ 実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により、異なる場合があります。
　また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメ警告表示となります。
＊ 付属のmicroSDカードは、初期不良以外における修理を一切おこなっておりません。
＊ 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
＊ 本機では、1GB ～ 32GBまでのmicroSDカードが使用できます。
＊ microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

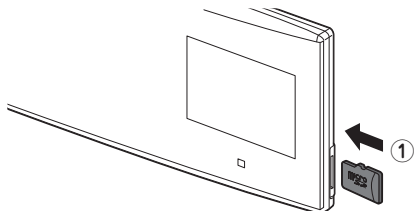
⚠ 注意

microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

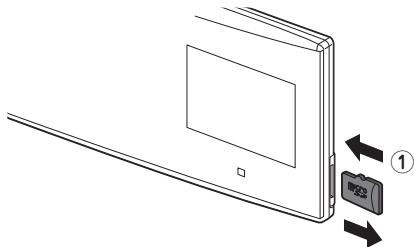
- 本機は、使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障･修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合があります。microSD カードを使用する前にデータのバックアップを取っておくことをお薦めします。なお本機におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

（基本設定一覧　P32参照）
（警告パターン　P32参照）
（GPSデータ更新　P44参照）
（GPSスポット追加機能　P44参照）
（走行ログの記録と転送　P46参照）
（公開交通取締情報表示機能　P47参照）

microSDカードの挿入

1 本体側面のmicroSDカードスロットに、microSDカードの向きを注意して「カチッ」と音がするまで押し込む。

microSDカードの取り出し

1 本体側面のmicroSDカードスロットに挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込む。

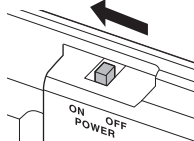
microSDカードが排出されます。

電源を入れる/切る

電源を入れる

1 車のエンジンを始動する。

2 本体の**電源スイッチ**を「ON」にする。

またはリモコンの**電源ボタン**を約3秒間押し続けます。電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週間中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

本体の上面

電源ボタン

＊ リモコンによる電源ON操作はリモコンにより電源OFFした後、有効となります。

注意

始めてお使いになる場合

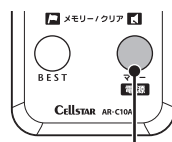
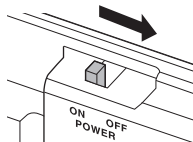
GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（約15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は電源を入れ直してください。GPS測位が確定すると「♪ピンポン、GPSを測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については38ページをご覧ください。

電源を切る

1 本体の**電源スイッチ**を「OFF」にする。

またはリモコンの**電源ボタン**を約3秒間押し続けます。約1秒後反則金データベースが表示されますが、そのまま押し続けてください。

本体の上面

電源ボタン

オープニング画面

＊ ご購入後、はじめて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、はじめて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

通常時はシートベルト着用のお知らせをします。

飲酒運転警告機能の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。

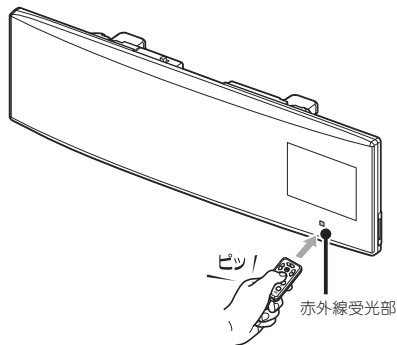
4月6日 ～ 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

リモコンの操作

リモコンの操作をするときは、リモコンを図のように持ち、本体の赤外線受光部に向けてボタンを押してください。

注意	・リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。 ・本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコンが操作できなくなる場合があります。これは本機の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

音量の調整

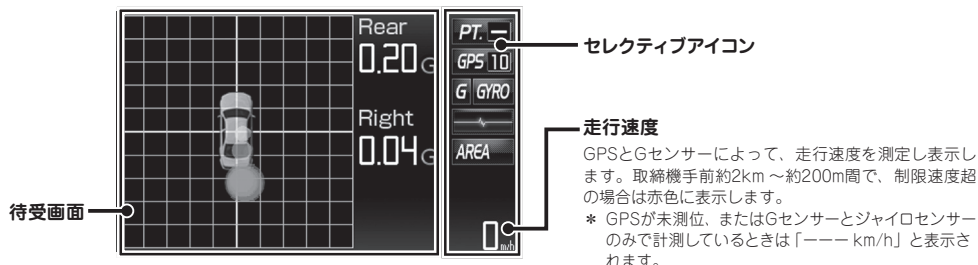
本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

1 ▲▼ボタンを押して音量を調整する。

数秒後、待受画面に戻ります。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。(P32参照)
リモコンの◀▶**ボタン**を押して待受画面を簡単に変更できます。

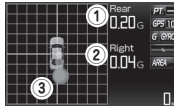
＊ 表示されるデータは目安としてご使用ください。
＊ 工場出荷時は、Gモニターが表示されます。

セレクティブアイコン

画面に表示するアイコンをお好みで選択し、最大5個まで表示することができます。選択したアイコンは下記の優先順位にそって、上から表示されます。(P32、P43参照)

表示優先順位	アイコン		内容
1	PT. (ポイント方向)	PT.	自車位置から取締機などが設置されている方向を矢印で表示します。
2	GPS	GPS 06	測位しているGPSの状況と数を表示します。 グレー：測位　　赤：未測位
3	G センサー ジャイロセンサー	G GYRO	Gセンサー、ジャイロセンサーの状況を表示します。 グレー：使用しているとき　　赤：使用していないとき
4	無線(黄色) レーダー(紫色)		無線またはレーダ波の受信状態を表示します。 通常時　　～ (5段階)受信状態
5	駐禁 待伏せエリア	AREA	駐車禁止エリアのとき　　待伏せエリアのとき
6	ロード自動選択	ROAD Hi	ロード自動選択(P32参照)の状態を表示します。 ALL オールのとき　　City シティーのとき Hi ハイウェイのとき　　OFF 設定をオフにしたとき
7	時間	22:00	現在の時刻を表示します。
8	音量	VOL. 02	音声出力の状態を表示します。 マナーモードが設定されているとき　　00 音量0（ミュート時も含みます）
9	L.S.C. (ロースピード キャンセラー)	LSC. OFF	L.S.C.の状態を表示します。 L.S.C.設定速度以上の走行時　　L.S.C.設定速度以下の走行時 OFF L.S.C.設定速度がオフのとき
10	SD	SD	microSDカード挿入時に表示/SDカードにアクセスしているときは点滅表示します。
11	方位	SW	方位を表示します。
12	電圧	13.2V	電圧を表示します。

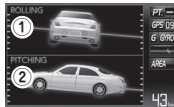
待受画面

Gモニター

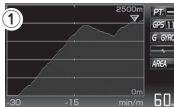
Gセンサーから測定した車両にかかるGを表示します。

① **Front / Rear**
測定した車両の前後のGを表示します。
② **Left / Right**
測定した車両の左右のGを表示します。
③ **車両にかかるGをポイントで表示**
Gが大きくなるほどポイントが外側に移動し、黄色から赤色に変わります。

＊ 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。
＊ 取付状態によっては、正確にGモニターが表示しない場合があります。

傾斜計

Gセンサーから測定した車両の傾斜を表示します。

① **ROLLING**
Gセンサーから測定した車両の左右の傾斜を表示します。
② **PITCHING**
Gセンサーから測定した車両の上下の傾斜を表示します。

高度計

測定した高度を表示します。

① **高度計**
現在から30分前までの高度をグラフで表示します。

衛星情報

測定しているGPS衛星の位置や数を表示します。

① **GPS衛星の数**
現在、測位しているGPS衛星の数を表示します。最大12のGPSを受信します。
② **GPS衛星の位置**
現在、測位しているGPS衛星の位置と衛星番号を表示します。

エコドライブ

急加減速やアイドル時間、CO_2排出量などをGPSやGセンサーから測定し、エコ運転を文字で案内します。

＊ CO_2排出量は事前の設定が必要です。（マイカー情報登録　P43参照）
＊ 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。（P10参照）

① **エコ速度**
走行速度50km/h ～ 100km/h間で加減速の少ない走行が連続1分間以上継続したとき点数が減算されます。
② **急加速**
感知したときに減算されます。
③ **急減速**
感知したときに減算されます。
④ **アイドル時間**
アイドリング時間を判定して点数が減算されます。
⑤ **運転時間**
電源を入れてからの時間を表示します。
⑥ **走行距離**
GPSによって、電源を入れてからの走行距離を表示します。
⑦ **平均速度**
走行距離と運転時間から算出した平均速度を表示します。
⑧ **CO_2排出量**
設定した自車の走行燃費をもとに走行状況からCO_2排出量を算出し表示します

デジタルメーター
アナログメーター

デジタル時計1
デジタル時計2
アナログ時計

モーションエリアビュー

モーションエリアビューを表示します。

電圧計

電圧を表示します。

デジタルフォトフレーム

無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で設定したお好みの写真を表示します。（P49参照）

オフ

待受画面を非表示にします。

警告案内画面の見方

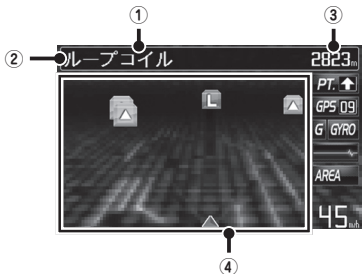
取締機の警告の動き

待受画面「モーションエリアビュー」、警告パターン「ズームマップ+アニメ（小）→（大）」の場合

＊ 待受画面（P17参照）

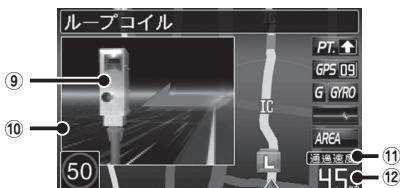
＊ 警告パターンの設定（P32参照）

モーションエリアビュー

（取締機手前約3km以内）

＊ モーションエリアビューは、駐車禁止エリア、制限速度切替りポイント、県境アナウンス、凍結注意、盗難多発エリア、交番、消防署、鉄道駅、小学校・中学校・高等学校、高速道インターチェンジ、ジャンクション、トンネル、公開交通取締情報、文字警告では表示されません。

GPS警告

（取締機手前約2km ～約200m）

（取締機手前約200m ～約0m）

① **取締機などの名称**
警告している取締機などの名前を表示します。

② 警告している取締機がある道路種をお知らせします。

緑色	高速道
青色	一般道

③ **取締機までの距離**
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

④ **取締機などの位置**
警告しているアイコンは、点滅してお知らせします。

H	Hシステム	赤色
L	ループコイル	
LH	LHシステム	
NH	NHシステム	
O	レーダー式オービス	
SG	信号無視監視機	
△	その他のポイント	緑色
T	取締りポイント	青色
U	ユーザーポイント	黄色

⑤ **取締機の位置**
取締機などが設置されている位置を表示します。

⑥ **ズームマップ表示**
取締機などに近づくと地図が拡大表示します。
＊ microSDカードスロットに付属のmicroSDカード、またはGPSデータ更新をおこなったmicroSDカードを挿入しないと地図は表示されません。

⑦ **自車位置**
自車位置を表示します。

⑧ **制限速度**
取締機などの制限速度を表示します。

⑨ **取締機のイラスト**
イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左/中央/右）によって変化します。
＊ microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(32ページ参照)を「ズームマップ+実写（大）」、または「ズームマップ+実写（小）→実写（大）」に設定すると、警告画面が実写に変わります。（一部アニメ警告でお知らせします。）

⑩ 制限速度超の場合、赤色点滅します。

⑪ **通過速度の案内**

白色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

⑫ **通過速度**
制限速度超の場合は赤色で表示します。

各種GPS警告案内例

速度取締機、信号無視監視機の警告動作

待受画面「モーションエリアビュー」、警告パターン「ズームマップ+アニメ（大）」の場合

４ステップGPS警告（速度取締機の約２km手前から最大４回）でお知らせします。

例：首都高速、ループコイルの場合

GPS衛星

設置型
速度取締機

進行方向

ステップ1（約2km手前）　**ステップ2**（約1km手前）　**ステップ3**（約500m手前）　**ステップ4**（約200m手前）

＊ 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
＊ 一般道は、約1km手前からの3ステップGPS警告になります。
＊ ステップ2、ステップ3のときは、取締機カウントダウンを設定している場合、取締機までの距離を100m刻みで案内します。
＊ トンネル内では取締機カウントダウンおよびカメラ位置警告はおこないません。

ステップ1（約2km手前）

ズームマップが表示されます。 → **4ステップGPS警告**開始。

高速道 / 一般道	♪ **2km先 首都高速 ループコイル に注意してください。**
トンネル	♪ **2km先 首都高速 トンネル内LHシステムに注意してください。**

ステップ2（約1km手前）

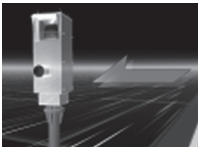
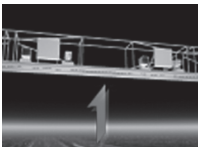
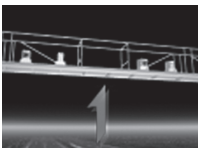
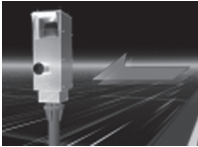
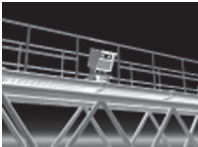
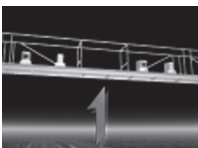
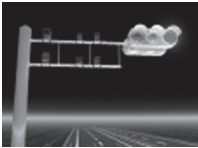
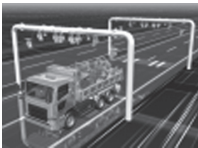
高速道 / 一般道	♪ **1km先 首都高速 ループコイル に 注意。制限速度 80km/h以下です。** ＊ 制限速度を超過している場合（例：制限速度80km/h） ♪ **制限速度 80km/h以下 です。危険です。スピード落として。**
トンネル	♪ **この先 首都高速 トンネル内LHシステムに注意。制限速度80km/h以下です。**

ステップ3（約500m手前）

高速道 / 一般道	♪ **500m先 首都高速 ループコイル に注意してください。**
トンネル	♪ **まもなく 首都高速 トンネル内LHシステムに注意してください。**

ステップ4（約200m手前）

高速道 / 一般道	♪ **カメラは 左側 です。 通過速度は 60km/h以下です。**

注意

・通過速度の警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点に計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度と車のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
・本機で表示するズームマップは警告中のポイントに対するもので、実際の走行中の道路と異なる場合があります。
・Gセンサー +ジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。

警告の種類と内容

GPS警告

microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(32ページ参照)を「ズームマップ+実写（大）」、または「ズームマップ+実写（小）→実写（大）」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメ警告でお知らせします。)

＊ 取締機以外の警告や案内の場合は、モーションエリアビューは同時に表示します。

警告内容	警告画面
オービス レーダー波（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。	
ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。	
H システム レーダー波と異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。	
LH システム 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。	
警察署 緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を登録しています。 ＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。	

警告内容	警告画面
トンネル内速度取締機 トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。	
トンネル出口速度取締機 トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。 ＊ 画面は取締機の種類により異なります。	
N システム 盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。	
NH システム 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。	
信号無視監視機 信号無視の違反車両を監視します。	
過積載監視システム 路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。	
交番・派出所・駐在所 全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。 ＊ 音声はすべて「交番」での案内となります。	

警告内容	警告画面
交通警察隊 **交通検問所** **取締りポイント** **待伏せエリア**	

交通警察隊：　交通警察隊を登録しています。

交通検問所：　一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。

取締りポイント：主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km 手前と 500m 手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

待伏せエリア：　シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。

＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。

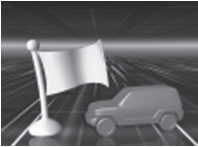
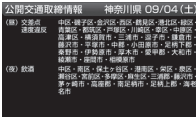
警告内容	警告画面
駐車禁止エリア 公表されている取締活動ガイドラインと当社調査による、駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。	
事故多発エリア **事故多発路線** 事故発生率の高いエリア、路線です。	
盗難多発エリア 盗難多発ポイントを、発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。	

警告内容	警告画面
制限速度切替りポイント 制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンは下向き矢印を表示します。	

平均速度超過警告（音声のみ）

当社が高速道や有料道路に設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告します。

＊ 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度を計測します。
＊ 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。
＊ 平均速度超過警告機能は、当社が設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。
＊ 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。

警告内容	警告画面
高速道凍結注意アナウンス 高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。 ＊ 12月中旬～2月のみ。	
急カーブ 目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。 ＊ 画面はカーブの向き・種類により異なります。	
トンネル入口案内 全長1km以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では入口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。	
トンネル出口案内 全長1km以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では出口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。	

警告の種類と内容(つづき)

警告内容	警告画面
トンネル内急加減速警告（音声のみ） 全長 1km 以上のトンネル走行中、急加速、急減速を感知した場合、音声で警告します。 ＊ トンネル案内が「オフ」の場合は警告しません。（P28参照） ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では警告しません。	
高速道インターチェンジ案内 インターチェンジの手前でお知らせします。	
高速道ジャンクション案内 ジャンクションの手前でお知らせします。	
消防署 全国各地の消防署を登録しています。	
県境アナウンス 県境をお知らせします。 ＊ 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。	
道の駅 一般道に併設されている道の駅をお知らせます。	
ハイウェイオアシス 高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせます。	

警告内容	警告画面
サービスエリア 全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。 ＊ ガソリンスタンドが併設されている場合、ガソリンスタンド会社と営業時間をお知らせします。	
パーキングエリア 全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。 ＊ ガソリンスタンドが併設されている場合、ガソリンスタンド会社と営業時間をお知らせします。	
スマートインターチェンジ 高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されている ETC 専用の出入り口です。 ＊ ガソリンスタンドが併設されている場合、ガソリンスタンド会社と営業時間をお知らせします。	
小学校・中学校・高等学校 学校付近でお知らせします。	
ユーザーメモリ ユーザーメモリで記録したポイントを案内します。（P39 参照）	
GPS スポット追加機能 追加された GPS スポットを案内します。（P44 参照）	

警告内容	警告画面
自宅案内 自宅から約 200m 圏内に入ると案内します。 ＊ 事前に自宅を記録する必要があります。(P36参照)	
鉄道駅 全国各地の鉄道駅を登録しています。	
公開交通取締情報 走行している都道府県が変わり公開交通取締情報があった場合にお知らせします。MyCellstar+Sync によりデータを microSD カードに入れ、公開交通取締情報表示機能をオンにします。(P36参照) ＊ 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。	

各種無線警告

＊ 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

＊ セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定すると、無線の受信状態を表示します。（P16参照）

警告内容	警告画面
350.1MHz **警察デジタル無線** **警察活動無線** **署活系無線** **取締特小無線** **警察電話無線**	

350.1MHz: 主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

警察デジタル無線： 主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。

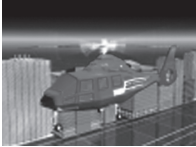
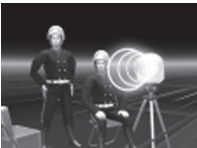
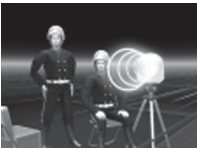
警察活動無線： 主に機動隊の連絡に使用される無線です。

署活系無線： 警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。

取締特小無線： 路上での取締り現場などで使用される無線です。

警察電話無線： 警察関連の自動車電話などで使用される無線です。

警告内容	警告画面
バリケードアラーム 検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。	

警告内容	警告画面
カーロケーター 警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。 ＊ 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。 ＊ カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。 ＊ 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。	
1 回目の受信 電波：弱 警察車両 1km 以内 ＊ カーロケーターの感度（P30参照）が「ロー」の場合、受信できません。	
電波：強 警察車両 500m 以内	
ニアミスアラーム（連続受信） 連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。 電波：弱	
電波：強	

警告内容	警告画面

消防無線

消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。

ヘリテレ無線

事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

＊ 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。

消防ヘリテレ無線

災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。

＊ 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。

救急無線

主に東京都内で使用される救急無線です。

JH 無線

各 NEXCO(旧日本道路公団)のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

＊ デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。

警備無線

各警備会社で使用される無線です。

警告内容	警告画面

レッカー無線

駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。

＊ レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。

＊ お車の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。

レーダー波警告

＊ セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定するとレーダー波の受信状態を表示します。(P16参照)

警告内容	警告画面
レーダー警告 レーダー波をお知らせします。アラームはレーダー波の強さによって変化します。 ＊ 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。	
ステルスアラーム 瞬時の強いレーダー波をステルス波と識別してお知らせします。 ＊ 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。 ＊ ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕を持ってお知らせできません。	
対向車線レーダー警告オートキャンセル レーダー波を使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。	

各種設定の変更

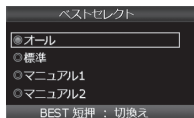
BESTセレクト機能

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー（P28 ～ P37参照）を各モードに最適な内容にしてあります。
4つのモードはワンタッチ操作で切り替えられます。

モード	モード内容
オールモード	すべての警告/案内がオンになります。
標準モード（工場出荷時の設定）	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアルモード1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアルモード2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

BESTセレクト機能の切り替え

1 **BESTボタン**を押す。

現在の設定モードをお知らせします。

2 再度**BESTボタン**を押して設定モードを切り替える。

押すたびに設定モードが切り替わります。
数秒後、待受画面に戻ります。

＊「マニュアルモード1/2」から「標準モード」「オールモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

設定チェック機能

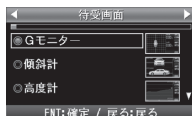
1 **BESTボタン**を約1秒間押し続ける。

各機能の設定内容を音声と画面でお知らせします。

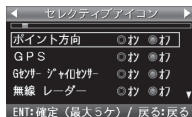
設定チェック機能を終了するには、再度**BESTボタン**を押します。

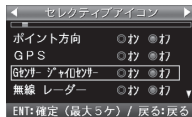
機能設定と基本設定の変更

28 ～ 37ページの各設定メニューを変更する場合は以下の手順でおこないます。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

「マニュアルモード1」「マニュアルモード2」の「基本設定」を変更したい場合は、**◀▶ボタン**を押して「基本設定」を選択し、**ENTボタン**で確定後、以下の手順でおこないます。

2 **◀▶ボタン**を押して変更する設定メニューを選ぶ。

＊ **▶ボタン**または**◀ボタン**を長く押し続けると、メニューが順次切り替わります。

<例>
設定メニューから「セレクティブアイコン」を選んだ場合

3 **▼▲ボタン**を押して設定内容を切り替える。

<例>
設定内容から「Gセンサージャイロセンサー」を選んだ場合

4 **ENTボタン**を押して、設定を確定する。

5 引き続き他の設定を変更する場合、**◀▶ボタン**を押して設定メニューを選ぶ。

設定を終了して待受画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。また何もボタンを押さなければ、約15 秒後に自動的に戻ります。

機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀ ▶ボタン）	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
N システム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 ＊ 制限速度よりも走行速度が速い場合は「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長1km以上のトンネルで、安全運転に向けた3つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。

＊ ▒▒ の項目は変更できません。
▒▒ の項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ 表のBESTセレクトは、初期設定の内容です。

	BEST セレクト（モード）				設定内容（▼▲ボタン）	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。	P20
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P20
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P21
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P21
	オール	標準	標準	標準	オール　：すべてのポイントに対して警告します。 標準　：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ　：警告をしません。	P21
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P20
	オール	オフ	オフ	オフ		P20
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P21
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P21
	オン	オフ	オフ	オフ		P21
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P22
	オン	オフ	オフ	オフ		P22
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P21
	オール	オフ	オフ	オフ		P21
	オール	オフ	オフ	オフ		P21
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P21〜P22
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P21
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P22
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P22
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P22
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P20

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀ ▶ボタン）	メニューの説明
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダー波の受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
救急無線	救急無線を警告するか設定します。
JH 無線	JH 無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

＊ [gray box] の項目は変更できません。
[gray box] の項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ 表のBESTセレクトは、初期設定の内容です。

BEST セレクト（モード）				設定内容（▼▲ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル 2		
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P22
オン	オフ	オフ	オフ		P23
オン	オフ	オフ	オフ		P22
オン	オフ	オフ	オフ		P22
オン	オフ	オフ	オフ		P22
エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート　：走行速度に合わせて自動で変化します。 約50km/h以上　エクストラ（高感度） 約50 ～ 30km/h　ウルトラ（中感度） 約30km/h未満　スーパー（低感度） 走行速度が計測できない　エクストラ固定 エクストラ　：受信感度を「高」に固定します。 ウルトラ　：受信感度を「中」に固定します。 スーパー　：受信感度を「低」に固定します。	—
30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30 キロ　：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ　：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ　：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ　：60km/h 以下のときにキャンセルします。 オフ　：L.S.C. を設定しません。	P16
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ　：受信感度を1km 範囲に広げます。 感度ロー　：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ　：カーロケを設定しません。	P24
オン	オン	オン	オン	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P24
オン	オン	オン	オン		P24
オン	オフ	オフ	オフ		P24
オン	オフ	オフ	オフ		P24
オン	オフ	オフ	オフ		P24
オン	オフ	オフ	オフ		P24
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25
オン	オフ	オフ	オフ		P25

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
モーションエリアビュー表示選択	モーションエリアビューの画面に表示するアイコンを設定します。
セレクティブアイコン	画面に表示するアイコンを設定します。 ＊ 最大5ヶまで設定できます。
セレクティブアイコン表示	セレクティブアイコンの表示 / 非表示のパターンを設定します。
画面表示	画面を表示するかを設定します。 ＊ 本機を全面ミラーとして使用したい場合に便利です。 ＊ 画面を「オフ」に設定してもオープニング画面、音量調整画面、各種設定画面は表示されます。
画面明るさ　昼間	昼 / 夜それぞれの画面の明るさを設定します。
画面明るさ　夜間	
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 ＊ 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 ＊ 実写案内を表示したい場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメ警告が表示されます。
速度取締機カウントダウン	4ステップ GPS 警告時に、取締機までの距離約1km 手前から約 200 m手前の間、100m 刻みでお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告を行わないか設定します。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

＊ 表のBESTセレクトは、初期設定の内容です。

<table>
<tr><th colspan="4">BEST セレクト（モード）</th><th rowspan="2">設定内容（▼▲ボタン）</th><th rowspan="2">参照</th></tr>
<tr><th>オール</th><th>標準</th><th>マニュアル1</th><th>マニュアル 2</th></tr>
<tr><td colspan="4">G モニター</td><td>G モニター / 傾斜計 / 高度計 / デジタルメーター /
アナログメーター衛星情報 / デジタル時計 1/
デジタル時計 2/ アナログ時計 / エコドライブ /
モーションエリアビュー / 電圧計 /
デジタルフォトフレーム / オフ</td><td>P17</td></tr>
<tr><td colspan="4">オール</td><td>オール :全てのアイコンを表示します。
取締機のみ :取締機のアイコンのみを表示します。
取締機、取締りポイント :取締機、取締りポイントのアイコンのみを表示します。</td><td>P18</td></tr>
<tr><td colspan="4">ポイント方向 オン /GPS オン /
G センサー ジャイロセンサー オン /
無線 レーダー オン / 駐禁 待伏せエリア オン /
ロード自動選択 オフ / 時間 オフ / 音量 オフ /
L.S.C. オフ /SD オフ / 方位 オフ / 電圧 オフ</td><td>ポイント方向 /GPS/G センサー ジャイロセンサー /
無線 レーダー / 駐禁 待伏せエリア / ロード自動選択 /
時間 / 音量 /L.S.C./SD/ 方位 / 電圧</td><td>P16
P43</td></tr>
<tr><td colspan="4">常時表示</td><td>常時表示
常時非表示
警告時非表示</td><td>P43</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン :表示します。
オフ :表示しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">3</td><td rowspan="2">1 :画面の輝度を最大にします。
2 ↓
3 :画面の輝度を標準にします。
4 ↓
5 :画面の輝度を最小にします。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">4</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン :自動で道路の種類を判別します。
オフ :自動で道路の種類を判別しません。</td><td>P16</td></tr>
<tr><td colspan="4">ズームマップ+アニメ（小）→アニメ（大）</td><td>ズームマップ → アニメ（大）
ズームマップ + アニメ（小）→ アニメ（大）
ズームマップ → 実写（大）
ズームマップ + 実写（小）→ 実写（大）
文字警告 :モーションエリアビューのまま文字で警告します
音声警告 :待受画面を表示したまま音声で警告します</td><td>P18</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン :お知らせします。
オフ :お知らせしません。</td><td>P19</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン :実行します。
オフ :実行しません。</td><td>–</td></tr>
</table>

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
平均速度超過警告	当社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。 ＊ 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。 ＊ 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。 ＊ 平均速度超過警告機能は、当社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。 ＊ 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 ＊ 設定をオンにした場合、待受時間が約1分間経過すると実行します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 ＊ 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 3 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 ・長時間運転休憩案内　：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 ・長距離走行案内　　　：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 ・ヘッドライト点灯案内　：日没時刻にお知らせします。 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
ES インフォメーション	運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
オートボリューム調整機能	走行速度 80km/h、120km/h で音量が上がる設定をします。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。
＊ 表のBESTセレクトは、初期設定の内容です。

BEST セレクト（モード）				設定内容（▼▲ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オフ				オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P21
オフ				オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	—
オン				オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P14
オン				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	—
オフ				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	—
オン				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	—
オン				オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P14
オフ				オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	P42
オフ				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	—
オフ				80 キロ　：80km/h を超えた場合、警告します。 90 キロ　：90km/h を超えた場合、警告します。 100 キロ　：100km/h を超えた場合、警告します。 110 キロ　：110km/h を超えた場合、警告します。 120 キロ　：120km/h を超えた場合、警告します。 130 キロ　：130km/h を超えた場合、警告します。 オフ　：警告しません。	—

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、27ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
自宅	自宅の約200m圏内で、自宅の案内をするか設定します。 ＊ 自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県の一般公開されている取締情報をお知らせするか設定します。
マイカー情報	待受画面のエコドライブに表示される、CO_2 排出量をより正確に知るためのマイカー情報を登録します。
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを、転送または消去します。
GPS スポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報のバージョンを表示します。 GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。
＊ 表のBESTセレクトは、初期設定の内容です。

<table>
<tr><th colspan="4">BEST セレクト（モード）</th><th rowspan="2">設定内容（▼▲ボタン）</th><th rowspan="2">参照</th></tr>
<tr><th>オール</th><th>標準</th><th>マニュアル1</th><th>マニュアル 2</th></tr>
<tr><td colspan="4">アラーム 1</td><td>アラーム 1
アラーム 2
アラーム 3</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="4">ボイス</td><td>ボイス
チャイム 1
チャイム 2
オフ　：お知らせしません。</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="4">—</td><td>記録　：自宅の位置を記録します。
消去　：自宅の位置を消去します。</td><td>P23</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：電源を入れたとき、走行している都道府県が変わったときお知らせします。
オープニング時　：電源を入れたときのみお知らせします。
オフ　：お知らせしません。</td><td>P23</td></tr>
<tr><td colspan="4">ガソリン、8.0km/L</td><td>ガソリン、平均燃費
ディーゼル、平均燃費</td><td>P43</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：走行ログを記録します。
オフ　：走行ログを記録しません。</td><td>P46</td></tr>
<tr><td colspan="4">—</td><td>転送　：走行ログを microSD カードに転送します。
消去　：走行ログを消去します。</td><td>P46</td></tr>
<tr><td colspan="4">—</td><td>インポート開始</td><td>P44</td></tr>
<tr><td colspan="4">—</td><td>ユーザーメモリ
GPS スポット
プリセットポイント
レーダーキャンセルエリア
スキップメモリ</td><td>P39
～
P41
P45</td></tr>
<tr><td colspan="4">—</td><td>-</td><td>P46</td></tr>
<tr><td colspan="4">—</td><td>開始</td><td>P47</td></tr>
</table>

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位が始まります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

GPS測位状態の確認

GPSの測位状態やGセンサー、ジャイロセンサーの状態は、セレクティブアイコンで確認できます。詳しくは、16ページを参照してください。

注意

お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（約15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は電源を入れ直してください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはGセンサー、ジャイロセンサーの計測中に限られます。
- 車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、本機のGPS測位ができなくなる場合があります。これは製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

超速GPSについて

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

＊ GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。

＊ 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。

＊ 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は動作に時間がかかる場合があります。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

GPS警告ポイントの消去方法

1 消去したいポイントのGPS警告動作中に**戻るボタン**を約1秒間押し続ける。

操作結果を音声でお知らせします。

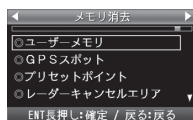
GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

＊ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。

3 ▼▲**ボタン**を押して「プリセットポイント」を選ぶ。

4 「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

ユーザーメモリ

リモコンを使って、現在地のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から3ステップで案内します。

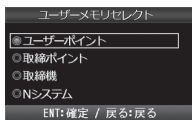
＊ 制限速度の設定はできません。

＊ 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。

＊ 100箇所を越えると、100箇所目のポイントに上書きされます。

ユーザーメモリの記録

1 記録したいポイントで**戻るボタン**を約1秒間押し続ける。

記録に成功した場合、「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。

・ユーザーポイント
・取締りポイント
・取締機
・Nシステム

2 **▼▲ボタン**を押してポイントの種類を切り替える。

＊ ポイントの種類を15秒間確定しない場合、ユーザーポイントとして記録されます。

3 **ENTボタン**を押して記録を確定する。

■ ユーザーポイントとして記録した場合

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 （自車位置が計測できない）	GPSを測位できません。
ポイント記録失敗 （走行データなし）	ユーザーポイント記録できません。

ユーザーメモリの個別消去

1 設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、**戻るボタン**を約1秒間押し続ける。

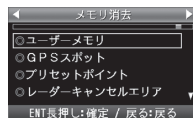
操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーメモリの全消去

＊ ユーザーメモリは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。

3 **▼▲ボタン**を押して「ユーザーメモリ」を選択する。

4 「ユーザーメモリ消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

＊ 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

1 レーダー警告中に**ミュートボタン**を約1秒間押し続ける。

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗 （自車位置が計測できない）	GPSを測位できません。
エリア記録失敗 （その他の理由）	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダー波の受信状態は、セレクティブアイコンで確認できます。詳しくは、16ページを参照してください。

レーダーキャンセルエリアの個別消去

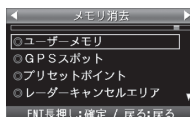
1 消去したいエリア内で**ミュートボタン**を約1秒間押し続ける。

レーダーキャンセルエリアの全消去

＊ レーダーキャンセルエリアは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。

3 **▼▲ボタン**を押して「レーダーキャンセルエリア」を選ぶ。

4 「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

ワンスキップ

無線の受信警告動作を一回だけスキップ（強制終了）することができます。

1 無線を受信中に**ENTボタン**を押す。

「♪プププ」と鳴り、強制終了します。

スキップメモリ

各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ(受信拒否)し続けることができます。

＊ カーロケと350.1MHzはスキップできません。

スキップメモリの設定

1 スキップしたい無線の受信警告動作中に**BESTボタン**を約1秒間押し続ける。

操作結果を音声でお知らせします。

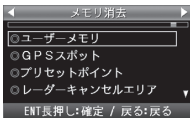
＊ 電源をOFFにしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

スキップメモリの全消去

＊ スキップメモリは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。

3 ▼▲**ボタン**を押して「スキップメモリ」を選ぶ。

4 「スキップメモリ消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

＊ 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。

＊ 本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。

＊ トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

1 **ENTボタン**を約3秒間押し続ける。

画面表示と音声で前回の通過速度をお知らせします。

＊ 履歴がない場合、「♪プププ」と鳴ります。

音の設定

警告音のミュート

レーダー波警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

＊ 画面表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

1 警告動作中に**ミュートボタン**を押す。

ミュート中はセレクティブアイコンの「音量」で確認できます。(P16参照)

00=ミュート

■ **各種無線を受信中の場合**

ミュート中に約120秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。

ミュート中に再度受信した場合、約120秒間ミュート機能が延長されます。

■ **レーダー波警告中の場合**

ミュート中、レーダーの受信が無くなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

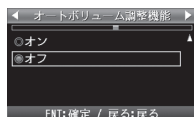
＊ ミュートの動作中に**ミュートボタン**を再度押すと、ミュートが解除されます。

オートボリューム調整機能

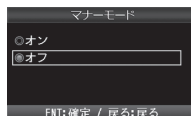
走行速度80km/h、120km/hで音量が上がっていき、走行ノイズで警告音等が聞こえにくくなるのを防ぎます。

＊ 音量0のときは音量を上げません。

＊ 最大音量以上には上がりません。

＊ 設定方法は27、34ページを参照してください。

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 **電源ボタン**を押す。

2 **▼▲ボタン**を押して設定を切り替える。

3 **ENTボタン**を押して設定を確定する。

設定変更をおこなわない場合、数秒後、待受画面に戻ります。
セレクティブアイコンの「音量」で確認できます。(P16参照)

＊ マナーモード時は下記のアナウンスなどもミュートします。

・時報アナウンス
・速度アラーム
・日差し注意
・安全運転アナウンス
・平均速度超過警告
・ESインフォメーション

マナーモード：オン

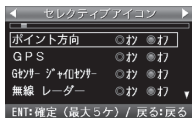
その他の機能

セレクティブアイコン

画面に表示するアイコンを12種類から最大5ヶまで選択できます。

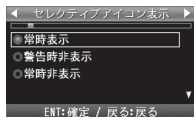
＊ 各アイコンの詳細については16ページを参照してください。

＊ 選択方法は27、32ページを参照してください。

5個選択された状態で違うアイコンを選択する場合は、すでに「オン」になっているアイコンを「オフ」にしてから、別のアイコンを選択します。

セレクティブアイコンの表示設定

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「セレクティブアイコン表示」を選ぶ。

3 **▼▲ボタン**を押して設定を切り替える。

4 **ENTボタン**を押して設定を確定する。

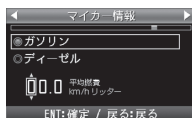
常時非表示にした場合

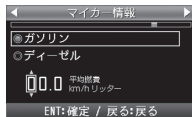
マイカー情報登録

マイカー情報を登録すると、待受画面のエコドライブに表示されるCO_2排出量をより正確に知ることができます。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「マイカー情報」を選ぶ。

3 **▼▲ボタン**を押して「ガソリン」または「ディーゼル」を選び、**ENTボタン**を押す。
1リッターあたりの平均燃費を入力する。

数値の桁移動は**◀▶ボタン**で、数字の入力は**▼▲ボタン**でおこないます。

4 **ENTボタン**を押して設定を確定する。

マイカー情報が設定されます。

GPSデータ更新

最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。（P49参照）

1 電源を切る。（P14参照）

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。（P13参照）

3 電源を入れる。

本体が自動的に再起動され、GPSデータが自動的に更新されます。

＊ 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。（P46参照）

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。

それでもデータの更新に失敗する場合、MyCellstar+Syncのサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、カスタマーサービス（裏表紙参照）へご連絡ください。

4 必要であればmicroSDカードを取り出す。（P13参照）

GPSスポット追加機能

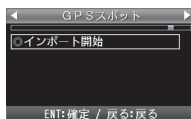
無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけでカンタンにGPSスポットが追加できます。（P51参照）
使い方はMyCellstar+Syncのダウンロードサイト
http://www.mycellstar.jp
またはアプリのヘルプを参照してください。

GPSスポットの追加

1 GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。（P13参照）

2 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

3 **◀▶ボタン**を押して「GPSスポット」を選ぶ。

4 **ENTボタン**を押してGPSスポットをインポートする。

GPSデータの更新に成功すると以下の画面が表示されます。

GPSデータの更新に失敗した場合、以下の画面が表示されます。専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。

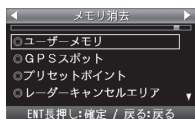
追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。

＊ インポート終了後はmicroSDカードを抜いても案内できます。

GPSスポットの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。

3 ▼▲ **ボタン**を押して、「GPSスポット」を選ぶ。

4 「GPSスポット消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

使用状況表示機能

電源が入ってから現在までのGPS警告案内回数、レーダー受信回数、平均速度、最高Gフォースなどを表示します。

1 ▲**ボタン**を約1秒間押し続ける。

＊ 使用状況表示中はすべての警告動作が停止します。

2 通常の画面に戻る場合は**戻るボタン**を押す。

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 **電源ボタン**を約1秒間押し続ける。

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。

＊ 表示内容は2011年3月現在のものです。

＊ すべての交通違反は登録されていません。

2 ◀▶**ボタン**を押して表示内容を切り替える。

違反点数の大きい順に画面が切り替わります。

3 通常の画面に戻る場合は**戻るボタン**を押す。

走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。

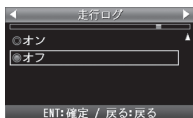
作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

＊ 内部メモリには約９時間記録（約1Mバイト）できます。アイドリング中のデータは圧縮されます。

走行ログの記録を開始

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

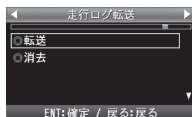
2 **◀▶ボタン**を押して「走行ログ」を選ぶ。

- **オン**
  走行ログを記録
- **オフ**
  走行ログを記録しない

3 **▼▲ボタン**を押して「オン」を選び、**ENTボタン**を押す。

走行ログをmicroSDカードに転送

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「走行ログ転送」を選ぶ。

- **転送**
  内部メモリに記録されている走行ログをmicroSDカードに転送
- **消去**
  内部メモリに記録されている走行ログを消去

3 **▼▲ボタン**を押して「転送」を選び、**ENTボタン**を押す。

GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「データ情報」を選ぶ。

＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

公開交通取締情報表示機能

各都道府県の一般公開されている取締情報を表示します。

事前にMyCellstar+Syncを使って自動車位置の初期設定を行い最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。

自動位置を特定できない場合、初期設定の自動位置での情報表示をおこないます。

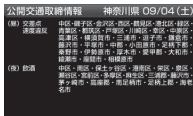
＊ 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

＊ 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。

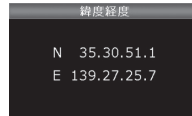
＊ 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

＊ 基本設定「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープニング時に設定する必要があります。

1 **ENTボタン**を約1秒間押し続ける。

2 通常の画面に戻る場合は**戻るボタン**を押す。

緯度経度表示機能

GPSから測定した自車位置の緯度経度を表示します。

1 **▼ ボタン**を約1秒間押し続ける。

2 通常の画面に戻る場合は**戻るボタン**を押す。

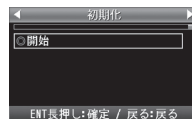
本機の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

注意
初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は十分に注意しておこなってください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える。

＊ マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「初期化」を選ぶ。

3 「開始」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

エリアタイムディマー機能

GPSの時刻情報を利用し、各地域での昼/夜/薄明時(朝または夕方）の時刻に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

＊ 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告が始まってから約30秒後、またはステルスアラームが始まってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

＊ 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

＊ 350.1MHzはミュートされません。

＊ 画面表示はおこないます。

＊ 設定は不要です。

MyCellstar+Sync マイセルスターシンク

MyCellstar+Syncは、GPSデータなど「各種データダウンロード」、警告や案内画面や音声をカスタマイズする「おもしろカスタマイズ」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム/スライドショー」、地図から、自分だけのGPSスポットを追加する「GPSスポット追加」ができます。作成したデータは、microSDに書き出すことができ、簡単にASSURAと同期できます。

＊ MyCellstar+Syncの画面、使用できるコンテンツは、製品により異なります。

＊ お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反する場合がありますので、そのような行為は厳重にお控えください。

MyCellstar+Sync の ダウンロード	**http://www.mycellstar.jp**

MyCellstar+Syncのインストール方法は、ダウンロードページをご確認ください。

推奨環境

OS　　　　：Windows(XP SP2/Vista以降)
　　　　　　/Macintosh(MacOS X 10.5以上)

CPU　　　：Intel Core2 Duo相当性能

メモリ　　：1GB以上

グラフィックメモリ：256MB以上

ディスプレイ解像度：1024x768

各種データのダウンロード

MyCellstar+Syncを起動すると、選択している製品用の各種データをセルスターのサーバーから自動的にダウンロードをおこない、いったんMyCellstar+Syncに貯めこみます。
microSDカードに書き出したいデータを選択して、「microSDカードに書き出す」ボタンをクリックすると、自動的に貯めこんだデータを展開し、microSDカード上に書き出されます。

① MyCellstar+Syncを起動中にデータが配信された場合など、「更新を確認する」ボタンをクリックすると、セルスターのサーバーに最新データの確認をします。新しいデータがサーバーにあった場合、データをダウンロードします。

② □をクリックすると、チェックマークが付き、microSDカードに書き出すデータを選択できます。

③「microSDカードに書き出す」ボタンをクリックすると、選択したデータがmicroSDカードに書き出されます。

④ 44ページを参照してGPSデータの更新をおこないます。

＊ 実写案内用画像データ、公開交通取締情報データは、本製品での更新作業はありません。

おもしろカスタマイズ

おもしろカスタマイズは、ASSURAで警告や案内される画面や音声を自分好みにカスタマイズする機能です。MyCellstar+Syncは、JPEG画像、MP3データを編集することや作成することはできません。事前に市販のソフトを使ってデータを用意してください。

① このボックスにJPEG画像やMP3データをドラッグアンドドロップします。

②「参照」ボタンをクリックして、直接ファイルを選択することもできます。

③ 編集できる警告や案内のリストです。

④ おもしろカスタマイズの編集データを保存、読み込み、データをリセット、編集データをASSURAで読み込めるデータに変換して書き出します。

注意　指定のMP3ファイル形式以外のデータを設定すると、ASSURA本体がフリーズすることがあります。ご注意ください。

指定のMP3ファイル形式

音声の長さ	：11秒以下
ビットレート	：32kbps
サンプルレート	：44.1kHz
チャンネル	：モノラル
ID3タグ	：無し（ID3タグは曲名情報です）

＊ 読み取り専用のMP3ファイルは使えません。

デジタルフォトフレーム

デジタルフォトフレームは、ASSURAの待受画面で設定した画面をスライドショーで表示する機能です。MyCellstar+Syncは、JPEG画像を編集することや作成することはできません。事前に市販のソフトを使ってデータを用意してください。

※画像は100件まで登録できます。

① このボックスにJPEG画像ドラッグアンドドロップします。

②「参照」ボタンをクリックして、直接ファイルを選択することもできます。

③ 矢印ボタンをクリックすると画像が切り替わります。実際の表示を確認する際に便利です。

④ このリストに登録した画像がサムネイルで表示されます。

⑤ 編集データを保存、読み込み、編集データをASSURAで読み込めるデータに変換して書き出します。

GPSスポット追加

GPSスポット追加は、MyCellstar+Syncで表示している地図から、自分だけのGPSスポットを追加する機能です。GPSスポットを設定するとASSURAが付近でお知らせします。

① 検索ボックスに地名を入力して「住所から検索」ボタンをクリックすると場所にジャンプします。

② 表示している地図をドラッグして場所を変更できます。

③ 矢印ボタンをクリックすると登録されているGPSスポットが切り替わります。

④ このリストに登録したGPSスポットが表示されます。

⑤ GPSスポットアイコンをクリックすると、GPSスポットの編集ウィンドウが表示されます。

⑥ 編集データを保存、読み込み、編集データをASSURAで読み込めるデータに変換して書き出します。

⑦ P44を参照してGPSスポットの追加をおこないます。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	• DC12Vが入力されていますか。 • 本体とDCコードが外れていませんか。 • シガライター用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。	P8
機能設定が変更できない	• 「マニュアルモード」に設定されていますか。	P27
GPS 信号を受信しない	• GPS信号は受信可能ですか。	P10、P38
速度取締機の警告をしない	• GPS信号は受信可能ですか。 • GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	P10、P38
	• 登録されていない速度取締機の可能性があります。	–
	• 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。	P28
GPS 警告をしない	• 設定が「オフ」になっていませんか。	P28 - P31
	• 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。	–
	• ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。	P32
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	• 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	P28
何もないのにレーダー警告音が鳴る	• 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜同じ電波を使用している機器例＞ ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ＜対処＞ レーダーキャンセルエリア	P40
ユーザーメモリをお知らせしない	• ポイントは記録されましたか。 • 反対方向などから走行していませんか。	P39
L.S.C. 機能が働かない	• L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。	P30
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	• ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	–
ディスプレイに表示跡や色むらがある	• ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	–

症状	考えられる原因	参照
無線を受信しない	•各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。 •無線は常に発信されているわけではありません。	P30
カーロケーターを受信しない	•カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 •カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 •カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P30
350.1MHz の音声が聞こえない	•350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 •デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。 •350.1MHzの受信電波が弱いと、音声が聞こえない場合があります。	P30
レッカー無線を受信しない	•レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。 •本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。 •走行速度が約50km/h 以上で走行していませんか。	P30
レッカー無線以外の業務無線を受信する	•レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。	–
各種無線を受信したままになる	•車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 ＜対処＞ ・ワンスキップ ・スキップメモリ	P40-P41
実写で警告しない	•microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 •速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像は専用アプリ「MyCellstar+Sync」から無料でダウンロードできます。	P13、P49
ズームマップを表示しない	•microSDカードスロットに付属のmicroSDカード、またはGPSデータ更新をおこなったmicroSDカードを挿入しないと地図は表示しません。	P13、P18
夜間走行中にミラーが見にくい	•夜間走行の際、ミラーが暗く見えづらい場合がありますが、これはハーフミラーの特性によるものであり、不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。	–
ミラーが歪んで映る	•緩曲面ミラーの特徴によるものであり、不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。	–
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	•ディスプレイモードになっています。 カスタマーサービスにご連絡ください。	裏表紙

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・保証書 ・修理受付票(下記参照) ・修理する製品

■ 保証書に関して

●保証期間中
保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理及び調整させていただきます。
※ご注意:保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証書裏面に記載されている保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項(製品名、お買い上げ日、販売店名など)に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても有償修理のお見積もり作業後、修理キャンセルの場合は、キャンセル料として¥1,050(税込)を申し受けます。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理が出来なくなる場合があります。

●保証期間が過ぎているとき
修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

＊ ご注意:お見積もり作業後の修理キャンセルは、キャンセル料として¥1,050(税込)を申し受けます。

■ 修理受付票の入手に関して

●郵送をご希望のお客様:カスタマーサービスまでお問い合せください。フリーダイヤル:0120-75-6867
(携帯電話・PHSからは、046-275-6867)

●FAXでご希望のお客様:FAXサービスまでお問い合せください。FAX:046-275-1171(音声ガイダンス)、データ番号051で24時間FAXにてお取出しできます。

●ダウンロードをご希望のお客様:インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。
http://www.cellstar.co.jp/support/contact/img/repair_card.pdf
(修理受付票PDF ダウンロード:48KB)

＊ ご依頼内容の確認の為、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。 ダウンロード後、プリントアウトする際は、A4サイズでお願いいたします。
＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理を行う為、保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
＊ 修理品などをお送り頂く際の送料に関しては、お客様負担となります。予めご了承ください。
＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145 三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL.0120-75-6867

●お客様へのお願い
＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データ等はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。予めご了承ください。
＊ 運送中の衝撃等に耐えられるよう、梱包をお願いします。
＊ 運送中の破損紛失等については、弊社では一切の責任を負いません。
＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。(処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます)

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。
また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

データ更新は選べる3プラン［入会金・年会費不要］

■ ダウンロードお家で更新プラン

パソコンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料

MyCellstar+Syncをインストールします。
(http://www.mycellstar.jp)を参照ください。
手順にしたがってmicroSDカードに書き出します。
(市販のカードリーダー /ライターなどをご利用ください。)

MyCellstar+Syncのダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新します。

■ microSDカード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚	¥1,500(税込)

■ 送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1 回	¥3,000(税込)

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ プランによっては、別途送料が必要です。
＊ お客様のmicroSDカード(記憶媒体)へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

仕様・定格

■ 本体
- ＧＰＳ受信部
  - 受信方式　：12ch　パラレル受信
  - 受信周波数　：1575.42MHz
- レーダー受信部
  - 受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
  - 受信周波数　：Xバンド、Kバンド
- レシーバー部
  - 受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
  - 受信周波数　：UHF330 ～ 470MHz
VHF154 ～ 162MHz
- 電源電圧　：DC12V
- 動作温度範囲　：－10℃～ +65℃
- サイズ　：272（W）×21.8（D）×80（H）mm
＊突起部除く
- 重量　：312g
- 表示部　：AH-IPS液晶

■ リモコン
- 使用電池　：リチウム電池　CR2032×1
- 動作温度範囲　：－10℃～ +65℃
- サイズ　：32（W）×13（D）×66（H）mm

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の警告時などの表示画面はアニメ警告の場合のものです。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたは、e-メールなどでお知らせ頂きますようお願いいたします。

カスタマーサービス　0120-75-6867
（携帯電話・PHS よりおかけの方は、TEL. 046-275-6867）
e-メール ： ranavi@cellstar.co.jp / ホームページ : www.cellstar.co.jp

＊ 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jp をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

各地域のお客様相談窓口一覧

■北海道地区　**北海道セルスター工業株式会社**
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）
FAX.011-881-7251

■東北地区　**セルスター工業（株）仙台営業所**
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）
FAX.022-218-1110

■関東地区　**セルスター工業株式会社**
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）
FAX.046-273-1106

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
フリーダイヤル　0120-75-6867
TEL.046-273-1100（代）

■中部・北陸地区　**中部セルスター工業株式会社**
〒463-0021　愛知県名古屋市守山区大森 4-1002
TEL.052-798-6325（代）
FAX.052-798-6315

■関西・中国・四国地区　**関西セルスター工業株式会社**
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）
FAX.072-722-5575

■九州地区　**セルスター工業（株）福岡営業所**
〒811-1347　福岡県福岡市南区的場二丁目 15 番 16 号
TEL.092-588-1101（代）
FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員 ―― http://www.cellstar.co.jp

CELLSTAR® セルスター工業株式会社

PP-D383MN 2011.3